

おはようございます。

夏休みに入り、7月29日（水）には熊本地震が、そして、8月27日（木）には中能登、羽咋での豪雨がありました。ここ数年、地球環境の変化により、いつどこで自然災害が発生するか分かりません。能登半島地震を経験した私達ですが、今後も常に防災意識を持って生活していきましょう。9月9日（水）には、「地震・災害訓練」を実施し、その後、金沢大学の青木先生をお招きし、「防災研修会」を行います。是非、真剣に取り組んでください。

さて、いよいよ1年で一番長い2学期がスタートします。残暑という言葉がふさわしくないほど、まだまだ暑い日が続きそうですが、今日こうして皆さんの元気な顔を見ることが出来、大変うれしく思います。

この長い夏休みの期間、大会や行事が目白押しでした。

まず7月18日（土）「長谷部祭り前夜祭」で、書道ガールズ&ダンス同好会によるパフォーマンスがありました。書道ガールズは、卒業生が抜け活動休止していましたが、新1年生3名が入部し、活動が復活していました。初めての対外行事への参加でしたが、ダンス同好会と共に、素晴らしいパフォーマンスを魅せ、多くの観客から拍手喝さいを浴びていました。翌日19日（日）の「長谷部祭り」では、本校の吹奏楽部が穴水中と合同で演奏し、オープニングを飾りました。35℃に迫る猛暑の中、練習の成果を十二分に発揮してくれました。他にも穴水駅前での本校ブースでは、10名の生徒がH&Mさんのシイタケ入りパンや夏野菜などの販売を行いました。参加してくれた生徒は、暑い中大変だったと思いますが、皆さんの笑顔が町に勇気と希望を与えてくれたことと思います。

7月30日（木）には体験入学があり、穴水町内外から41名の中学生が参加しました。受付、授業の補助、座談会の進行、全体会の司会等で生徒の皆さんの活躍がありました。

同じく30日には、「あきた総文祭2026」の弁論部門に、大橋香菜美さん（3年生）が参加しました。能登半島地震での体験をもとに、防災意識を高めるための意見を堂々と述べました。私もその発表を聴くことができ、大変感動しました。結果は75名中14位という成績で、「優良賞」を獲得しました。来年度は「2027 7 いしかわ総文」が開催されますので、是非とも1、2年生が出場できるよう期待しています。

その他にも、インターンシップで勤労体験をした生徒、各々の部活動で一生懸命練習に励んだ生徒等、それぞれが本当によく頑張ったと思います。

そして、何ととっても29日（土）の穴高祭です。今年は1月に体育館が完全に修復し、ステージを使用して開催することができました。

生徒会が準備・制作したオープニングムービー、書道ガールズ&ダンス同好会のパフォーマンス、吹奏楽部の演奏、五女奏導（こめそうどう）のバンド演奏、ダンス同好会のパフォーマンス、各クラスのCM動画など工夫を凝らしたオープニングでスタートしました。

そして、クラス毎の出し物、模擬店の準備・販売、生徒会企画など多くの催し物に全員が参加しました。エンディングでは昨年に続き、岐阜県南宮大社の宮司さんと氏子青年団の皆さんによる「ピンゴ大会」や「餅まき・菓子まき」で大いに盛り上がりました。また、キッチンカーの手配、肉巻きおにぎり・焼きそばの販売をして下さった保護者の支援も忘れてはいけません。

まさに、「小さくてもキラリと光る穴水高校」、「一人ひとりが主役」となった穴高祭でした。この穴高祭が皆さんの心に残る一生の思い出となってくれば大変うれしいです。

さあ、今日から二学期が始まります。

3年生は夏休みの間に目指す進路へ向けての準備は整いましたか。9月6日（日）から公務員試験が始まり、9月16日（水）からは民間企業の就職試験も始まります。進学を目指す生徒は益々勉強に熱が入ってきたと思います。3年生27名が「チーム穴高3年」で一丸となって、希望進路を実現してください。

1、2年生は夏休みをどのように過ごしましたか？自分で「時間を管理」し、「自走」することができましたか？一学期より一回りも二回りも心身共に成長した姿で、二学期の学習、部活動、学校行事にチャレンジしてください。

終わりに、10月10日10時より、この体育館で「創立80周年記念式典」が行われます。創立80年という節目の行事に関わることができることに感謝し、そのことを歓びとして、全員で大きな声で校歌を歌い、式典を成功させましょう。

以上、二学期始業式の式辞とします。

令和8年9月2日（水）
校 長 島崎 康一